

- 柳田孝二「『町民集会』から五年（和歌山県南部町）－「人権と福祉」の新しい町づくり」  
 『月刊部落問題』 230号 (1996年2月)
- 杉之原寿一「『地域改善財特法』期限切れをひかえて－「政府大綱」と今後の課題」  
 『月刊部落問題』 238号 (1996年10月)
- 丹波正史「政府大綱の評価と運動の教訓」  
 『月刊部落問題』 238号 (1996年10月)
- 「資料／同和問題の早期解決に向けた今後の方策について」  
 『月刊部落問題』 238号 (1996年10月)
- 山川 博「加古川市の同和行政の終結をもとめて」  
 『月刊部落問題』 241号 (1997年1月)
- 森元憲昭「神戸市の「同和行政のあり方」(答申)について」  
 『月刊部落問題』 242号 (1997年2月)
- 神戸市同和対策協議会「資料／神戸市における平成9年度以後の同和行政のあり方について(答申)」  
 『月刊部落問題』 242号 (1997年2月)
- 石岡克美「『地域改善財特法』後をめぐる動きと当面の課題」  
 『部落問題－調査と研究』 124号 (1996年10月)
- 原野 翹「『同和行政』の総合的研究を」  
 『部落問題－調査と研究』 126号 (1997年2月)
- 杉之原寿一「報告・同和行政の終結と一般対策への移行」  
 『国民融合通信』 271号 (1997年1月)
- 「力、わく街・浅香地区－温かい心と心が触れ合うまちづくり」  
 『あくしょん』 33号 (1996年3月)
- 「座談会／自立生活支援と情報発信に期待－ヒューマインド10年を振り返って」  
 『あくしょん』 35号 (1996年6月)
- 小村和義「ゆがんだ同和行政を正す絶好のチャンスが今。」  
 『ねっとわーく京都』 (1996年3月号)
- 「覆面記者座談会／ますますゆがむ京都市の同和行政」  
 『ねっとわーく京都』 (1996年5月号)
- 豊田慶治／寺田富夫／井上吉郎／河内一郎「なぜ悪い!? 『選考採用』」  
 『ねっとわーく京都』 (1997年3月号)
- 編集部「『オールロマンス事件』の深層を語る－事件当時の担当課長鈴木棋氏に聞く」  
 『ねっとわーく京都』 (1997年3月号)
- 寺園敦史「公開－迷走行政を監視する」『ねっとわーく京都』 (1997年3月号)
- 「証言・京都市の同和行政」の豊田慶治さん」  
 『ねっとわーく京都』 (1997年3月号)
- 三重 県『三重県同和対策総合計画』 (1995年3月)
- 全国同和食肉事業協同組合連合会『20年のあゆみ』 (1995年10月)
- 大賀正行「同対審答申とこれまでの同和行政について」

- 『'95部落解放大阪研究集会講演・報告集』 (1996年1月)
- 5周年記念誌編集委員会編『A'ワーク創造館創立5周年記念誌 夢を耕す』  
 (1996年7月)
- 住吉生活協同組合『せいきょう20年のあゆみ』 (1996年8月)
- 部落解放大阪府消費生活協同組合連合会(本部生協)『部落解放大阪府消費生活協同組合連合会創立20周年記念誌』 (1996年9月)
- 京都市同和問題懇談会『今後における京都市同和行政の在り方について (意見具申)』 (1996年11月)
- 大阪府同和対策審議会『大阪府における今後の同和行政のあり方について』 (1996年12月)
- 神戸市同和対策協議会『神戸市における平成9年度以後の同和行政のあり方について』 (1996年12月)

- 『府同促通信』 17号 (1995年11月)  
 大阪府解放会館運営課題検討小委員会事務局「解放会館を取り巻く現状と課題等について(中間意見)」  
 『府同促通信』 18号 (1996年4月)  
 下野 修「部落問題解決のための解放会館をめざして」  
 『府同促通信』 18号 (1996年4月)  
 ———「大阪市における同和行政の基本的指針(大阪市)」  
 『府同促通信』 18号 (1996年4月)  
 大阪府自治体人権啓発連絡会議自治体人権啓発行政あり方研究会「人権行政の確立にむけて—自治体人権啓発行政あり方研究会報告書」  
 『府同促通信』 19号 (1996年10月)  
 大阪府同和地区総合福祉センターあり方検討委員会「大阪府同和地区総合福祉センターのあり方について」  
 『府同促通信』 19号 (1996年10月)  
 鈴木正穂「同和行政と制度疲労」 『こべる』 42号 (1996年9月)  
 熊谷 亨「率直で開かれた議論の必要性—シンポジウム「同和行政と制度疲労」の議論を聞いて」 『こべる』 44号 (1996年11月)  
 福岡県同和対策雇用促進協議会「報告書—同和地区住民の雇用の促進と職業の安定を図るための今後の方策について」  
 『部落解放史・ふくおか』 81号 (1996年3月)  
 長崎県生活環境部同和対策室「長崎県同和行政の歩み」  
 『ながさき部落解放研究』 31号 (1995年10月)  
 ———「特集 高齢化社会を考える—解放運動からのアプローチ」  
 『明日を拓く』 12号 (1996年1月)  
 和田献一／聞き手・松永俊夫「インタビュー／地域福祉を解放運動のメインテーマに」 『明日を拓く』 12号 (1996年1月)  
 前田雅之「インタビュー／福祉のまちづくり 部落解放同盟大阪府連・住吉支部の運動」 『明日を拓く』 12号 (1996年1月)  
 東野正尚「インタビュー／大阪の部落の高齢者対策の現在」  
 『明日を拓く』 12号 (1996年1月)  
 林部千鶴子／竹田和子「インタビュー／部落解放同盟栃木県連・鹿沼市協女性部のとりくみ—地域からホームヘルパーを」 『明日を拓く』 12号 (1996年1月)  
 八木 正「東京都の同和行政と皮革関連産業の地域実態」  
 『同和問題研究』 大阪市立大学同和問題研究会18号 (1996年3月)  
 ———「大阪府における今後の同和行政のあり方について」  
 『月刊解放の道』 133号 (1995年2月)  
 植山光朗「福岡県の乱脈・不公正な同和行政」  
 『月刊解放の道』 146号 (1996年3月)  
 西村導郎「同和行政・教育・啓発・保育の問題点」  
 『月刊解放の道』 146号 (1996年3月)

- 洞口浩史「東京における不公正・乱脈な同和行政」  
 『月刊解放の道』 146号 (1996年3月)  
 矢頭正明「大阪における不公正・乱脈な同和行政の実態」  
 『月刊解放の道』 146号 (1996年3月)  
 山中邦夫「同和対策事業終結の取り組みにかかわって」  
 『月刊解放の道』 156号 (1997年1月)  
 東 延「大阪市における今後の同和行政のあり方について」  
 『月刊解放の道』 157号 (1997年2月)  
 大賀正行「法期限後に向けて現状を考える」  
 『月刊スティグマ』 15号 (1996年7月)  
 部落解放同盟中央本部／(社)部落解放研究所「資料 地域改善対策協議会総括部会の「同和問題の早期解決にむけた方策の基本的な方向」に対する見解」  
 『解放教育』 338号 (1996年4月)  
 杉之原寿一／丹波正史／東上高志「てい談 「法」の終結と「法」後の運動・教育—地対協総括部会の「中間総括」をてがかりに」  
 『部落』 602号 (1996年2月)  
 杉之原寿一「特別措置の終結と行政・運動の課題」  
 『部落』 607号 (1996年7月)  
 柳田孝二「「同和対策事業」の終結から五年—和歌山県南部町」  
 『部落』 607号 (1996年7月)  
 鎌田伸一「同和行政・教育の終結をめざして—高知県人権共闘会議の取り組み」  
 『部落』 609号 (1996年8月)  
 奥山峰夫「「同和問題の早期解決に向けた今後の方策について」の若干の検討」  
 『部落』 611号 (1996年10月)  
 村崎勝利「自治体・地域ごとの見直し論議こそ事業の終結・一般行政移行への確かな保障」  
 『部落』 611号 (1996年10月)  
 杉之原寿一「「同和行政の終結」をめぐる動向と課題」  
 『部落』 特別号614号 (1996年12月)  
 真田 是「京都市同和行政の今後について想う—同和問題懇談会「意見具申」にふれながら」  
 『部落』 615号 (1997年1月)  
 角橋徹也「同和行政の民主化と情報公開の威力—私の情報公開体験記」  
 『部落』 616号 (1997年2月)  
 池元勇雄「同和行政の完結をめざして—滋賀県日野町」  
 『月刊部落問題』 230号 (1996年2月)  
 瀬川負太郎「同和行政(物的事業)の完了を迎えた岡垣町」  
 『月刊部落問題』 230号 (1996年2月)  
 全解連豊栄支部「同和対策事業完了・終結宣言—広島県豊栄町民へのアピール」  
 『月刊部落問題』 230号 (1996年2月)

- 【部落解放】 臨時号399号 (1996年1月)  
土井寛子「生活支援のなかでの“心のケア”—阪神・淡路大震災以後の精神保健活動」  
【部落解放】 400号 (1996年1月)  
平林照夫/滝野雅博/杉岡康次郎/黒田一美/岸田章子「座談会/阪神大震災からの復興にむけて—あの日、それから、そして今」  
【部落解放】 400号 (1996年1月)  
黒田一美「阪神・淡路大震災復興の取り組みと今後の課題」  
【部落解放】 臨時号402号 (1996年2月)  
大賀重太郎「震災と障害者—復興二年を検証する」  
【ひょうご部落解放】 73号 (1997年1月)  
前田 武/西塚 進/村崎勝利/杉之原寿一/司会・森元憲昭「座談会/震災復興と部落問題—マスコミ報道・地域の復興など」  
【月刊部落問題】 229号 (1996年1月)  
上田耕蔵「震災と高齢者」 【月刊部落問題】 241号 (1997年1月)  
牧田 清「この街に生きる 阪神大震災 神戸・長田区から—牧田清写真集」  
解放出版社 (1996年1月)  
———「阪神・淡路大震災復興計画への福祉のまちづくりの視点からの提案」  
【あくしょん】 33号 (1996年3月)  
大平 誠「歩いて見えた大震災の階級性—被差別部落や在日韓国・朝鮮人多住地域に被害集中」 【月刊マスコミ市民】 317号 (1995年4月)

## 5 同和行政をめぐる

- 富田一幸「都市部落での高齢者、障害者の自立支援—大阪市・西成支部における福祉の実践」 【部落解放】 398号 (1995年12月)  
大賀正行「これからの同和行政」 【部落解放】 臨時号399号 (1996年1月)  
磯村英一/小谷勝一/平野一郎/上杉佐一郎/司会=福田雅子「シンポジウム/「同和对策審議会答申」三十年の歴史と意義」  
【部落解放】 臨時号402号 (1996年2月)  
駒井昭雄「今後の「同和」行政の方向と課題」  
【部落解放】 臨時号402号 (1996年2月)  
友永健三「今後の「同和」行政の方向と課題」  
【部落解放】 臨時号402号 (1996年2月)  
赤井隆史「大阪における今後の同和行政の基本方向について」  
【部落解放】 臨時号402号 (1996年2月)  
椋田昇一「鳥取市における同和对策事業の点検・改革について」  
【部落解放】 臨時号402号 (1996年2月)  
古川博士「京都市内における「同和」行政の課題と展望」  
【部落解放】 臨時号402号 (1996年2月)

- 「部落の生活と福祉の課題」  
【部落解放】 臨時号402号 (1996年2月)  
———「隣保館活動の現状と課題」  
【部落解放】 臨時号402号 (1996年2月)  
内田雄造「新たなまちづくりへむけて」 【部落解放】 406号 (1996年6月)  
東野正尚「自立支援と福祉サービスの活用を」  
【部落解放】 406号 (1996年6月)  
深井計美「長期的展望で就労の確保を」 【部落解放】 406号 (1996年6月)  
鎌田行平「千葉での特養ホーム建設—力を合わせて高齢者福祉を創る」  
【部落解放】 407号 (1996年7月)  
中川康雄/西原芳雄/西山源司/岡田敬吉/平田純博/阪野 修「座談会/“産直米”で結ぶ都市と農村—滋賀・大阪 解放運動のひとつの試み」  
【部落解放】 410号 (1996年9月)  
鈴木博史「人権行政の確立に向けて—「自治体人権啓発行政あり方研究会」報告書から」  
【部落解放】 臨時号417号 (1997年2月)  
———「今後の「同和」行政の方向と課題」  
【部落解放】 臨時号418号 (1997年3月)  
今西富幸/大賀正行/成相成悦/司会・平沢 徹「座談会/大阪の同和行政の新たな方向と課題」 【部落解放研究】 109号 (1996年4月)  
鍋島祥郎「公民館と隣保館—社会教育と同和行政」  
【部落解放研究】 110号 (1996年6月)  
鈴木博史「資料/人権行政の確立にむけて」  
【部落解放研究】 114号 (1997年2月)  
楠木克弘「これからの隣保館のあり方について—周辺地域とともに」  
【ヒューマンライツ】 93号 (1995年12月)  
辻 暉夫「新しい風③—西成ボランティアバンク」  
【ヒューマンライツ】 96号 (1996年3月)  
辻 暉夫「新しい風④—自立をめざして 大阪市・住吉地区」  
【ヒューマンライツ】 103号 (1996年10月)  
辻 暉夫「新しい風⑤—西成・精神障害者の作業所」  
【ヒューマンライツ】 104号 (1996年11月)  
大賀正行「主張 法期限後に対する準備作業を強化しよう」  
【府同促通信】 17号 (1995年11月)  
———「固定資産税減免制度(同和对策)の今後の方向について(固定資産税減免検討委員会)」  
【府同促通信】 17号 (1995年11月)  
———「固定資産税減免制度(同和对策)の改革実施についての方針(固定資産税減免検討委員会)」  
【府同促通信】 17号 (1995年11月)  
———「同和对策における固定資産税減免について(大阪府市長会)」

- 友永健三「部落解放基本法制定へ」  
『ヒューマンライツ』 101号 (1996年8月)
- 組坂繁之「部落解放基本法をめぐる動き」  
『ヒューマンライツ』 106号 (1997年1月)
- 大賀正行／高野眞澄／丹羽雅雄／友永健三／林陽子／上村英明「人権擁護施策推進法制定の意義と今後」  
『ヒューマンライツ』 108号 (1997年3月)
- 師岡佑行「人権擁護施策推進法の成立と部落解放運動」  
『こべる』 48号 (1997年3月)
- 部落解放同盟兵庫県連合会「「部落解放基本法」制定闘争の展望」  
『ひょうご部落解放』 70号 (1996年7月)
- 部落解放同盟上の島支部「尼崎における条例制定をめざすとりくみ中間総括」  
『ひょうご部落解放』 70号 (1996年7月)
- 福岡県「福岡県部落差別事象の防止に関する条例」  
『部落解放史・ふくおか』 81号 (1996年3月)
- 小森龍邦「『地対協』総括部会報告」への見解と運動の方向性」  
『部落解放ひろしま』 24号 (1996年4月)
- 石川元也「法的にも「基本法」は許されない」  
『月刊解放の道』 135号 (1995年4月)
- 杉之原寿一「「部落解放運動の終結」について」  
『月刊解放の道』 143号 (1995年12月)
- 全国部落解放運動連合会中央執行委員会「地域改善対策協議会総括部会報告書に対する全解連の見解」  
『月刊解放の道』 147号 (1996年4月)
- 「地域改善対策協議会総括部会報告書に対する全解連の見解」  
『月刊解放の道』 147号 (1996年4月)
- 中村五雄「地対協部会報告をどう読むか」  
『月刊解放の道』 148号 (1996年5月)
- 全解連中央執行委員会「「人権擁護施策推進法案」に対する全解連の態度」  
『月刊解放の道』 156号 (1997年1月)
- 前田泰義「兵庫県黒田庄町で「部落差別撤廃条例」制定を阻止一圧倒的な反対世論を結集」  
『部落』 594号 (1995年8月)
- 杉之原寿一「地対協『総括部会報告書』(＝意見具申)について(論評)」  
『部落』 特別号608号 (1996年7月)
- 東野敏弘「黒田庄町における「部落差別撤廃条例」問題」  
『月刊部落問題』 228号 (1995年12月)
- 前田武「香住町での「部落差別撤廃条例」粉碎への町民のたたかい」  
『月刊部落問題』 239号 (1996年11月)
- 「資料／地対協「総括部会報告書」の積極面と問題点—4月29日、部落問題研究所での杉之原寿一氏の報告より」

- 『部落問題—調査と研究』 122号 (1996年6月)
- 真田是「「同和行政の終結」は言うけれど—真田是氏「意見具申」を語る」  
『ねっとわーく京都』 (1997年1月号)
- 鳥取県『差別と偏見のない人権尊重の社会の実現をめざして 鳥取県同和对策総合計画鳥取県同和问题啓発方針』 (1994年5月)
- 厚生省社会・援護局地域福祉課編『地域改善対策提要』 (1995年10月)
- 部落解放基本法制定要求国民運動中央実行委員会編『部落解放基本法の現実的制定を』  
解放出版社 (1996年1月)
- 部落解放基本法制定要求国民運動中央実行委員会編『部落解放基本法の実現をめざして』  
解放出版社 (1996年6月)
- 部落解放基本法制定要求国民運動中央実行委員会編『部落解放行政推進部落解放基本法制定要求 第三期第19波中央行動資料』 (1996年1月)
- 部落解放基本法制定要求国民運動中央実行委員会編『部落解放行政推進部落解放基本法制定要求 第三期第20波中央行動資料』 (1996年2月)
- 部落解放基本法制定要求国民運動中央実行委員会編『部落解放行政推進部落解放基本法制定要求 第三期第21波中央行動資料』 (1996年3月)
- 部落解放基本法制定要求国民運動中央実行委員会編『部落解放行政推進部落解放基本法制定要求 第三期第23波中央行動資料』 (1996年4月)
- 部落解放基本法制定要求国民運動中央実行委員会編『部落解放行政推進部落解放基本法制定要求 第三期第27波中央行動資料』 (1996年11月)

### 3 統一応募用紙をめぐる

- 角谷正人「統一応募用紙違反の現状と課題」  
『部落解放』 臨時号402号 (1996年2月)
- 下野修「本籍欄、家族欄が削除された統一応募書類」  
『府同促通信』 19号 (1996年10月)
- 田中政明「就職差別撤廃の取り組み」『解放教育しが』 6号 (1996年5月)
- 寺澤亮一「全国高等学校統一用紙の理念と課題」  
『同和教育』 398号 (1995年5月)
- 「就職差別の根絶を—1994年度石川県新規高卒者採用選考実態調査から」  
『同和教育』 404号 (1995年11月)
- 小西清則「統一応募用紙の意義とその改定が求めるもの」  
『ウインズ・風』 9号 (1996年12月)
- 鳴滝隆史「統一応募用紙と労働行政」『ウインズ・風』 9号 (1996年12月)
- 労働省『公正な採用選考をめざして』

### 4 阪神大震災と復興の課題をめぐる

- 領家 穰／早川和男「阪神・淡路大震災と差別・人権」

- 石倉康次「部落問題解決の現段階と調査分析の問題」  
『部落問題研究』 134号 (1995年10月)
- 石倉康次「1995年度部落問題の現状・行政研究の成果と課題」  
『部落問題研究』 138号 (1996年11月)
- 領家 穰「『同対審』答申30年と実態調査(中)―1993(平成5)年度同和地区実態把握等調査についての検討」  
『ひょうご部落解放』 68号 (1996年3月)
- 領家 穰「『同対審』答申30年と実態調査(下)」  
『ひょうご部落解放』 72号 (1996年11月)
- 伊東弘文「総務庁地域改善対策室『平成五年度同和地区実態把握等調査』を読む(上)」  
『部落解放史・ふくおか』 81号 (1996年3月)
- 伊東弘文「総務庁地域改善対策室『平成五年度同和地区実態把握等調査』を読む(下)」  
『部落解放史・ふくおか』 82号 (1996年6月)
- 内田雄造「住宅問題・住宅政策研究と東京市社会局調査」  
『明日を拓く』 10号(『解放研究』8号) (1996年3月)
- 八木 正「日本の食肉産業における雇用形態と労働の実状―部落差別と職業差別の重層への問い」  
『同和問題研究』 大阪市立大学同和問題研究会17号 (1995年3月)
- 前田 武「明石市『同和地区実態把握等調査報告書』を読む―もはや特別対策を必要としていない」  
『月刊部落問題』 236号 (1996年8月)
- 杉之原寿一「『平成5年度同和地区実態把握等調査』の結果について」  
『部落』 特別号595号 (1995年8月)
- 杉之原寿一「部落の現状認識と「法」以後をめぐる動向」  
『部落』 特別号600号 (1995年12月)
- 矢頭正明「地对財特法の失効を目前にした大阪における「同和地区」の実態は」  
『部落』 606号 (1996年6月)
- 杉之原寿一「『同和行政の終結』をめぐる動向と課題」  
『部落』 特別号614号 (1996年12月)
- 山本敏貢「生活保護受給者の実態を見る―奈良県同和地区実態把握等調査から」  
『部落』 615号 (1997年1月)
- 田中 充編『日本の経済構造と部落産業―国際化の進展と中小企業の課題』  
関西大学出版部 (1996年4月)
- 大阪市『平成5年度同和地区実態把握等調査(生活実態調査・同和地区関係住民意識調査)報告書』 (1995年7月)
- 香川県同和地区実態把握等調査推進委員会『平成5年度同和地区実態把握等調査―生活実態調査報告書』 (1996年1月)
- 北九州市『平成5年度同和地区実態把握等調査―生活実態調査報告書』 (1996年5月)
- 京都市『平成5年度同和地区実態把握等調査(生活実態調査)総括報告書』

- (1996年3月)
- 京都府『平成5年度同和地区実態把握等調査(京都府生活実態調査)報告書』 (1995年4月)
- 群馬県『平成5年度同和地区実態把握等調査報告書』
- 鳥取県『平成5年度同和地区生活実態調査(鳥取県)報告書』 (1996年3月)
- 長野県・長野県教育委員会『平成5年度同和地区実態把握等調査報告書』 (1996年3月)
- 広島県『同和地区実態把握等調査報告書(生活実態調査)平成5(1993)年度』

## 2 基本法、宣言・条例制定をめぐる

- 上杉佐一郎「部落解放基本法制定運動の展望について」  
『部落解放』 臨時号399号 (1996年1月)
- ―――「部落解放基本法制定の闘いの総括と今後の課題」  
『部落解放』 臨時号402号 (1996年2月)
- 橋口 功/戸田武彦/林 力/組坂繁之「座談会/福岡県民の良識の勝利―福岡県部落差別事象の発生の防止に関する条例」の制定」  
『部落解放』 403号 (1996年3月)
- 棕田昇一「施行された「鳥取県人権尊重の社会づくり条例」」  
『部落解放』 411号 (1996年10月)
- 岡田健悟「市・町条例を積み上げて―「香川県部落差別事象の発生の防止に関する条例」制定の闘い」  
『部落解放』 415号 (1997年1月)
- 松島一心「『尾島町部落差別とあらゆる差別をなくすことをめざす条例』制定への取り組み」  
『部落解放』 415号 (1997年1月)
- 組坂繁之「『部落解放基本法』へ大きな礎―「人権擁護施策推進法」成立について」  
『部落解放』 416号 (1997年2月)
- ―――「部落解放基本法制定の闘いの総括と今後の課題」  
『部落解放』 臨時号418号 (1997年3月)
- 高野真澄「差別撤廃条例制定の動向と課題」  
『部落解放研究』 109号 (1996年4月)
- 林 力「福岡県部落差別事象の発生の防止に関する条例」  
『ヒューマンライツ』 93号 (1995年12月)
- 高城雅毅「熊本県部落差別事象の発生の防止及び調査の規制に関する条例」  
『ヒューマンライツ』 93号 (1995年12月)
- 杉根 修「鳥取における部落差別撤廃条例制定運動」  
『ヒューマンライツ』 85号 (1995年4月)
- 部落解放同盟中央本部・(社)部落解放研究所「地对協総括部会の「同和問題の早期解決に向けた方策の基本的な方向」に対する見解」  
『ヒューマンライツ』 95号 (1996年2月)

## 資料

## 調査・行政部門関係文献目録

(1995年3月～1997年3月)

以下の目録は、本号特集の一環として、概ね1995年3月から1997年3月の間に発表された著作・論文等を対象に、分野別に分類して掲載した。

## 1 部落の生活実態の認識をめぐって

- 友永健三「九三年総務庁実態調査結果と今後の法整備」  
【部落解放】 臨時号399号 (1996年1月)
- 石元清英「部落実態調査の分析と部落の実態的变化」  
【部落解放】 臨時号402号 (1996年2月)
- 野口道彦「混住化の進行と転入世帯の階層的位置が意味するもの」  
【部落解放】 臨時号402号 (1996年2月)
- 組坂繁之／政平智春／出口康夫／森下勝幸／原口 博「座談会／部落差別の抜本的な解決を—今日の部落差別の実態と「同和」対策」  
【部落解放】 406号 (1996年6月)
- 伊原秀夫「われわれのがんばりがあったからこそ—再生資源回収業のムラ・大阪府寝屋川市国守町」  
【部落解放】 411号 (1996年10月)
- 角岡伸彦「転機を迎えた“履物のふるさと”—奈良県御所市のヘップサンダル産業」  
【部落解放】 411号 (1996年10月)
- 西尾紀臣「「働ける場がほしい」旧産炭地—福岡県嘉徳山田地区に見る」  
【部落解放】 411号 (1996年10月)
- 編集部「新たな農業経営に挑戦—群馬県粕川村込皆戸の取り組み」  
【部落解放】 411号 (1996年10月)
- 柳原一徳「土木のムラ—滋賀県甲良町の二つの部落を訪ねて」  
【部落解放】 411号 (1996年10月)
- 辻 暉夫「「安定した仕事がほしい」一部落の母子父子家庭の叫び」  
【部落解放】 414号 (1996年12月)
- 石元清英「被差別部落の実態と課題」  
【部落解放】 臨時号417号 (1997年2月)
- 「今日の差別の実態と課題—未指定地区問題を主に」  
【部落解放】 臨時号418号 (1997年3月)
- 石元清英「部落の現状研究の成果と課題」  
【部落解放研究】 109号 (1996年4月)
- 奥田 均「部落の環境改善—土地差別の解放に果たした役割と限界」  
【部落解放研究】 112号 (1996年10月)